

公益社団法人日本天文学会 代議員総会議事録

日 時：2016年6月5日（日） 13:00-15:30

場 所：東北大学東京分室 会議室 A&B（(千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー10F)

出席代議員：相川、青木、大朝、太田、岡村、河合、草野、櫻井、佐藤（勝彦）、田村、戸谷、林（左絵子）、馬場、牧島、望月、嶺重、百瀬、吉田（以上 18 名、委任状 14 名）

欠席代議員：縣、大向、犬塚、奥村、海部、小久保、杉山、柴田、須藤、常田、寺澤、土居、中川、林（正彦）、松下、観山、山田、渡部（以上 18 名）

林（左絵子）代議員はハワイから TV 会議にての出席であった。また、市川会長、半田副会長、山下・中村庶務理事、柴田・熊谷会計理事、松原監事、佐藤事務長、黒岩事務長補佐が出席した。

望月副会長は代議員を兼任している。

I. 確認事項など

議事に先立ち、出席代議員が 18 名、議長委任状が 14 件、合計 32 件で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。前回代議員総会（2016 年 3 月 15 日）の議事録が確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議長：市川 隆

署名人：市川 隆

II. 報告

II-1 理事会（2016 年 5 月 15 日）報告（山下）

2015 年度事業報告書と決算書が理事会で承認されたことが報告された。2018 年秋季年会、2019 年春季年会の開催地についての理事会での議論の結果が紹介された。

II-2 2015 年度早川基金報告（資料 4、山下）

申請件数 43 のうち 19 件を採択し、総額約 435 万円のサポートを行ったことが報告された。

II-3 今後の年会準備進捗状況（資料 5、山下）

2018 年秋季年会、2019 年春季年会の開催地について 4 月 28 日締め切りで募集したところ、2018 年秋季年会には立候補があり理事会で承認したこと、2019 年春季年会については立候補はなく打診中であることが報告された。

II-4 学会ウェブページのリニューアル進捗報告（資料 6、望月）

現状の学会ウェブページに関して、1 月以降になされた 16 項目にわたるページの改善・新規追加、英語の年会発表申し込みガイド等の進行中の状況が報告された。今後の大幅リニューアルの見通しとしては、主な各ページの担当者を決め現状ページの内容確認と更新案を分担して出してもらう予定である。これには学会ウェブページリニューアルが元々の業務であるネットワーク委員会に加え、これまでの経緯から代議員と過去の実務理事経験者の方々にも数名程度、協力をお願いしたい旨、要望が出された。学会側で準備すべきページコンテンツの考案を進め、適宜現ページに適用しつつ、11 月頃を目指し業者を選定する予定である。

II-5 IAU 分科会報告（岡村）

今後の IAU シンポジウムの決定会議について報告があった。学術会議・IAU 分科会の後援について、学術会議としての後援の正式な手順に従う必要があることが分かったので、その手順で学術会議の後援を取る書類の提出・準備を行った。

III. 議題

III-1 公益社団法人日本天文学会 2015 年度事業報告書の承認（資料 7、山下）

2016 年度の事業内容が説明された。主な事業は例年とおおむね同じであったとの説明があり、全会一致で承認された。

III-2 公益社団法人日本天文学会 2015 年度決算書の承認（資料 8、柴田）

2016 年度の決算の内容が説明された。今年度は 487 万円の黒字となった。助成事業について、学术交流事業の残高が多め、内地留学事業は応募がなく支出がゼロであった。早川基金事業には今年度も佐藤明達氏より 500 万円の寄付があった。また 2011 年度から 2015 年度までの収益の推移が紹介され、2012 年度に公益社団法人に移行した年度以外、黒字が続いていることが、説明された後、決算書を全会一致で承認した。

III-3 「日本天文学会委員会等に関する細則」第 3 条改正案について（資料 9、半田）

前回の代議員総会で説明した「日本天文遺産」についての選考委員会を設置する根拠となる日本天文学会委員会等に関する細則の第 3 条の改正案が提案された。ものを選ぶのに「表彰」という文言は適当ではないのではないかと、人材育成の文言を併記するように、第 3 条を 2 つに分けているがまとめることが可能ではないかと、との意見が出され、修正案を再提出することとなった。

IV. その他

●会費の値下げについて（市川）

PASJ の郵送費が当初の見積もりより経費がかなり掛かっている。今年度、PASJ の紙版の郵送について積極的希望表明者に限ったところ大幅に数が減ったので、来期は郵送費減により黒字が増える可能性が出てきた。主にこの分を正会員の会費の値下げを検討していることが報告された。9 月の代議員総会で議決できれば来年度から値下げを試行（恒久化の前に年度毎に議決）する予定。PASJ 紙版の廃止などに関する議論はどう進んでいるのか質問があり、今後も経費等を検討し、PASJ 委員会を中心に議論を進めることとした。

●年会の記者会見について（半田）

年会の申し込みがもうじき始まる。講演の申し込み時に記者会見の自薦欄を設けたので、積極的な申し込みをお願いします。

[資料リスト]

資料 1 代議員総会出欠表

資料 2 前回(2016 年 3 月 15 日)代議員総会議事録

資料 3 監査報告書

資料 4 2015 年度 早川幸男基金採択者

資料 5 日本天文学会・年会開催地について

資料 6 学会ウェブページのリニューアル進捗報告

資料 7 公益社団法人日本天文学会 2015 年度事業報告書

資料 8 公益社団法人日本天文学会 2015 年度決算書

資料 9 「日本天文学会委員会等に関する細則」第 3 条改正案

2016 年 6 月 5 日

議長・署名人：市川 隆 印